

持っていますか？  
2種類の  
マンホールカード配布中



マンホールカードをご存じですか？  
下水道広報プラットフォーム（GKP）が企画・監修する、マンホール蓋を活用したカード型の下水道広報用パンフレットです。ユニークなデザインが施された日本各地のご当地マンホール蓋をコレクションカードにしたことで、近年人気を博しています。  
小諸市では現在2種類のマンホールカードを配布中です。また全国のご当地カードを集めてみるのも面白いかもしれません。

小諸浄化管理センター  
見学随時受付中



下水処理施設の様子をどなたでも見学することができます。  
少人数でもお気軽にどうぞ。

■基本情報 Information  
〒384-0071  
小諸市大字大久保135  
申込は小諸市下水道課まで  
☎22-1700（内線2261/2262）

普段当たり前に使っている下水道  
こんなことで困っています



【写真】実際に下水道管に詰まっていたものの例（ウェットティッシュ、ゴム手袋、タオル）

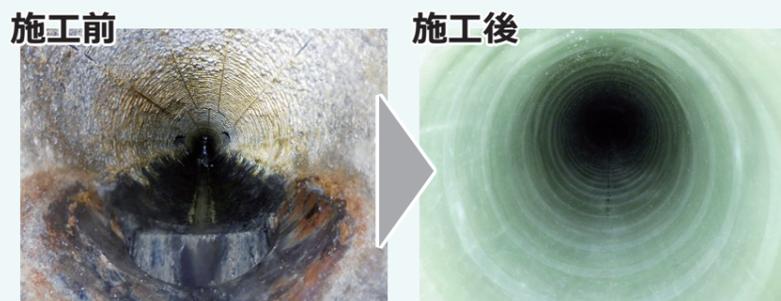


下水道管で多いトラブルが詰まりです。下水道には何でも流していいわけではありません。特に余計なごみ等を流すことで詰まりが発生し、各設備の寿命を短くしてしまいます。

POINT

- 油・野菜くずは流さない  
管が詰まったり、処理場での処理などに大きな負担がかかってしまいます。お皿やフライパンの油はふき取ってから洗いましょう。
- 水洗トイレでは…  
トイレットペーパー以外の物を流さないでください。また洗浄水は十分な量を流すことで、詰まりが起きにくくなります。
- 異物・危険物は流さない  
排水口にたまった髪の毛は、流さずに取り除きましょう。また殺虫剤・農薬・灯油などの危険物は絶対に流さないでください。

下水道管の改修工事を進めています



市内の道路の下に埋まっている下水道管の中には、古くなって管の骨組みが露出してしまっている管もありますが、この管の中を特殊な方法で新しい管へと生まれ変わらせる改修工事を行っています。しかし生活排水は常に流れてきているので、水量が減る夜中に工事を行うことが多く、特殊な機械を使って工事を行うため、1mあたり約20万円という工事費がかかっています。しかしこの改修工事を行わないと皆さんが安心して下水道を使用できなくなる事から、今後も計画的に改修工事を行っていきます。



9月10日は「下水道の日」  
「下水道の日」は、1961年（昭和36年）、著しく遅れていた日本の下水道の全国的な普及（当時の普及率は6%）をはかる必要があったことから、当時の国機関等が協議して「全国下水道促進デー」として始まりました。その後2001年（平成13年）には下水道に対する認識の高まりもあり、より親しみのある名称として「下水道の日」に変更されました。  
9月10日と定められた理由は、下水道の大きな役割の一つである「雨水の排除」が念頭にあります。9月10日頃は「二百二十日」と呼ばれ、雑節の一つです。2月4日頃の立春から数えて約220日目のことであり、台風シーズンに当たるため、雨水の排除量が増えることがきっかけとなっています。

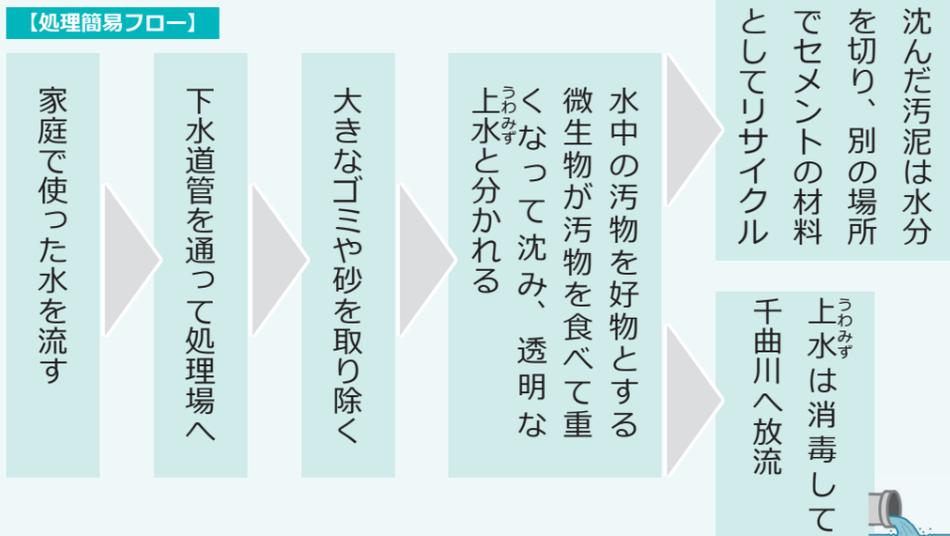
小諸市の下水道処理  
私たちは、日常の生活や社会活動の中で、たくさんのお水を使います。しかし、使われた水をそのまま流し続けると、河川などが汚れ、悪臭の発生や周囲の環境を悪くするだけでなく、魚などの生き物が棲むことが出来なくなってしまう。そして、やがては私たちの生活に必要なきれいな水を手に入れることが難しくなってしまう。そのようなことがないようにするために、使った水はきれいにしてから自然に返す必要があります。その一度使った水を衛生的に処理をして、きれいな水によりみがえらせるようにするものが「下水道・浄化槽」です。  
小諸市では「公共下水道事業」「農業集落排水事業」「浄化槽」の3つの整備手法により、市内全域の水洗化を進めています。今回は普段触れることは少ないですが、とても身近な存在でもある下水道処理について考えてみましょう。

9月10日は「下水道の日」

この機会に下水道について考えてみませんか

この機会に知っておきたい！下水の処理方法

処理場に流れてきた汚水の中には色々なものが混ざっており、途中様々な行程を経て、最後は千曲川に放流されています。



下水道のはなし

下水道課 普及整備係

下水道に関する情報は市公式HPから

